

令和6年6月24日
公益財団法人 環境科学技術研究所

理事（常勤の理事）選任に係る透明性の確保について

公益財団法人環境科学技術研究所（以下「研究所」という。）は、この度、有能で実績のある人材の確保を募るとともに、理事（常勤の理事）の選任までの透明性を確保するため、理事（常勤の理事）候補者の公募を行いました。研究所は、外部委員を含む理事候補者選定委員会を2度開催し、書類審査、面接を経て理事（常勤の理事）候補者1名を選考しました。

選考された候補者は、令和6年6月19日に開催した定時評議員会において出席評議員全員一致で理事として選任され、同日に開催した令和6年度第2回理事会において、常勤の理事に選定されました。

1. 選考過程

令和6年3月12日～令和6年4月19日まで、理事（常勤の理事）の公募を行ったところ、1名の応募がありました。

令和6年4月26日開催の令和6年度第1回理事候補者選定委員会において書類審査を行い、続いて令和6年5月15日開催の第2回理事候補者選定委員会において理事（常勤の理事）候補者に対する面接を行い、候補者として角田英之を選考しました。

2. 選考された理事（常勤の理事）候補者

〈氏名〉	〈年齢〉	〈前職〉
角田 英之	60歳	国立研究開発法人日本医療研究開発機構 経営企画部 経営企画課 主幹

3. 選考理由

角田 英之は、昭和63年に科学技術庁（現文部科学省）に入省後、政府行政機関、科学技術関係法人、研究所等の現場において、科学技術政策、研究推進、人事の分野での企画立案、予算、人事、経理等の組織運営、研究支援等、多岐にわたる業務に携わる等、その経験及び資質は当研究所が求めている希少な人材であり、今後の研究所の発展に寄与することが大いに期待される。